

## 平成26年度事業報告

平成26年度は、芦屋市社会福祉協議会「第6次地域福祉推進計画」（平成24年度～平成28年度）の基本目標「だれもがその人らしく住み慣れた地域で、いつまでもいきいきと安心して暮らせるまちをめざす」を達成するため、地区福祉委員会を中心とした小地域福祉活動、地域福祉のネットワークづくり、ボランティア活動の支援、相談支援の充実、権利擁護支援センター事業などの推進に取り組みました。

主なものは、次のとおりです。

まず、はじめに、重点目標1「だれもが安心して暮らせる地域づくり」では、昨年度改編をした「地域発信型ネットワーク」では、地域の福祉課題を解決するための具体的な取り組みを小地域福祉ブロック会議において実施するとともに、3年目を迎える「ストップ・ザ・無縁社会」地域フォーラムでは、地域における活動紹介を行うなど、地域住民が主体となる活動を呼びかけました。

次に、重点目標2「多くの人がボランティア活動につながるための“しかけ”づくり」については、芦屋市主催の防災訓練に参加し、平成26年1月に作成した「災害救援マニュアル」に基づいて、福祉推進委員とともに訓練を実施しました。

次に、重点目標3「弱い立場に置かれている方を支える取り組みの推進」では、福祉センター総合相談窓口、権利擁護支援センター、障がい者相談支援事業など、相談支援の充実に努めました。また、権利擁護支援センターにおける権利擁護の考え方を地域への普及させるための勉強会等を開催しました。

また、重点目標4「地域での支えあいにつながるためのサービス提供」では、地域で子育てを助け合うファミリー・サポート・センター事業の積極的な情報発信により、会員及び活動件数の増加に努めました。

最後に、重点目標5「社会福祉協議会の基盤強化」につきましては、兵庫県社会福祉協議会等が主催する研修に積極的に参加しました。また、地域福祉の中核を担う社協の執行機関である理事会の機能強化を図るため、役員に対する研修会を引き続き開催しました。

個別事業の具体的な報告につきましては、以下のとおりです。

## 平成26年度事業報告

### 基本目標

**誰もがその人らしく住み慣れた地域で、  
いつまでもいきいきと安心して暮らせるまちをめざす**

### 重点目標 1 だれもが安心して暮らせる地域づくりをめざします

#### ○地域福祉ネットワークの推進

#### ◇地域発信型ネットワーク（受託事業）

地域での福祉課題を早期に発見し、課題解決に向けた取り組みを進めるため、住民同士や住民と専門職、また、専門職間の会議を事務局として開催した。

#### ① 地域福祉推進協議会

会議名	月 日	主な内容	参加人数
第1回 地域福祉推進協議会	12月24日	・芦屋市地域発信型ネットワークの進捗状況について	11
第2回 地域福祉推進協議会	3月20日	・小地域福祉ブロック会議・中学校区福祉ネットワーク会議の報告について ・地域ケアシステム検討委員会の課題について ・各附属機関等の報告について	15

#### ②地域ケアシステム検討委員会

会議名	月 日	主な内容	参加人数
第1回 システム検討委員会	6月27日	・取扱要領の変更と正副委員長の選任について ・地域発信型ネットワークの機能と役割について ・今年度の進め方と年間スケジュールについて	13
第2回 システム検討委員会	8月6日	・取扱要領補足説明について ・小地域福祉ブロック会議の開催について	14
第3回 システム検討委員会	10月21日	・第1回小地域福祉ブロック会議の報告について ・中学校区福祉ネットワーク会議の開催について	12
第4回 システム検討委員会	12月16日	・第2回小地域福祉ブロック会議の報告について ・第1回中学校区福祉ネットワーク会議の報告について ・地域から上がってきた課題について	14

第5回 システム検討委員会	3月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度の振り返り</li> <li>・平成27年度に向けて</li> <li>・地域から上がってきた課題について</li> </ul>	13
------------------	-------	--	----

③地域ケアシステム検討委員会正副委員長会

開催日	開催場所
4月14日、4月24日、5月15日、5月26日、6月6日、6月20日、7月9日、7月23日、7月30日、9月12日、10月7日、10月15日、11月4日、11月11日、12月11日、2月6日、3月2日	福祉センター

④中学校区福祉ネットワーク会議

会議名	月日	主な内容	参加人数
第1回山手中学校区 福祉ネットワーク会議	3月5日	・山手地区の福祉課題の共有	18
第1回精道中学校区 福祉ネットワーク会議	12月3日	・精道地区の福祉課題の共有	22
第1回潮見中学校区 福祉ネットワーク会議	3月4日	・潮見地区の福祉課題の共有	14

⑤小地域福祉ブロック会議

地区	会議名	月日	主な内容	参加人数
山手 中学校区	第1回三条地区 小地域福祉ブロック会議	9月18日	・活動計画作り	35
	第2回三条地区 小地域福祉ブロック会議	2月20日	・「多世代交流イベント」実施プラン作り	41
	第1回山手地区 小地域福祉ブロック会議	9月22日	・障がい当事者からのお話し ・(災害時に向けての)活動計画作り	38
	第2回山手地区 小地域福祉ブロック会議	3月25日	・災害時要援護者を交えて、各々が避難所 までの経路を確認する ・「ミニ避難訓練」の内容案の作成	35
	第1回朝日ヶ丘地区 小地域福祉ブロック会議	9月11日	・実践紹介「芦屋東山パークマンションの取 り組み」 ・活動計画作り	32

山手中学校区	第2回朝日ヶ丘地区 小地域福祉ブロック会議	11月20日	・認知症サポーター養成講座開催に向けて の実施プラン作り	27
	第1回岩園地区 小地域福祉ブロック会議	9月9日	・活動計画作り	36
	第2回岩園地区 小地域福祉ブロック会議	1月15日	・前回、上がった3つの計画を具体化する	22
精道中学校区	第1回精道地区 小地域福祉ブロック会議	8月28日	・活動計画作り	45
	第2回精道地区 小地域福祉ブロック会議	3月12日	・実施プラン中間報告 ・伊勢町での取り組み紹介 ・実施プランの進め方について	34
	第1回宮川地区 小地域福祉ブロック会議	9月3日	・活動計画作り	45
	第2回宮川地区 小地域福祉ブロック会議	3月11日	・(各町)実施プラン中間報告 ・他地区の取り組み紹介 ・地区全体での実施プラン作成	32
	第1回打出浜地区 小地域福祉ブロック会議	9月5日	・活動計画作り	31
	第2回打出浜地区 小地域福祉ブロック会議	3月3日	・活動紹介:大東町ハイタウン自治会コミ ニティ委員会の取り組み ・実施プラン中間報告	29
潮見中学校区	第1回潮見地区 小地域福祉ブロック会議	9月17日	・活動計画作り	23
	第2回潮見地区 小地域福祉ブロック会議	1月16日	・小地域福祉ブロック会議をどのように活用 していくか	20
	第1回潮芦屋地区 小地域福祉ブロック会議	9月19日	・活動計画作り	24
	第2回潮芦屋地区 小地域福祉ブロック会議	11月26日	・企画案を基にした実施プラン作り	22
	第1回浜風地区 小地域福祉ブロック会議	9月6日	・実践紹介:ラ・ヴェール芦屋Ⅲシニア共助 会の取り組み ・活動計画作り	32

⑥救急医療情報キットの配布

救急医療情報キットの配布を通して、地域における見まもり活動の推進を行った。

配布数 84個

○地区福祉委員会の充実強化

① 各地区福祉委員会の活動状況

民生児童委員と福祉推進委員で構成する地区福祉委員会での活動は下記のとおり。

[福祉推進委員数 178人 (平成27年3月31日現在)]

地区	実施時期	事業の名称	事業の概要	参加数(人)
精道地区	年間8回	・地区委員会	・活動計画・報告、研修、福祉マップ作成等	延べ273
	通年 第2火曜 年間6回	・高齢者のつどい ・生きがいデイサービス	・各町で実施 ・「ふれあいサロン」ゲーム、フラダンス、カラオケ等	延べ112
	通年 4月25日 6月5日	・地区安全パトロール ・校外児童会 ・研修	・各町で実施 ・精道小学校児童会に参加 ・高齢者支援センターの話	38
	7月19日 8月28日	・コミスク夏祭り ・小地域福祉ブロック会議	・盆踊りに参加 ・(さりげない)見守り実施プランを作ろう	
	9月13日	・研修	・第8回全国校区・小地域福祉活動サミット	28
	10月10日 3月12日	・ふれあい給食会 ・小地域福祉ブロック会議	・高齢者と精小児童との給食会 ・(さりげない)見守り実施プランの進捗状況について	59
	3月21日 3月	・精道フェスティバル ・地区福祉だより発行	・「こでまり」発行	
	年間6回	・地区委員会	・活動計画の協議、つどい・研修会等の打合せ	延べ177
	第3木曜 通年 年間4回	・生きがいデイサービス ・高齢者のつどい ・社協だより	・「歌で楽しむ」コーラス ・各町で実施 ・配布	延べ339
	7月28日 8月20日 8月31日	・社会福祉夏季大学 ・正副代表者会議 ・防災訓練	・「これからの社会保障制度の行方」 ・高齢者訪問事業について ・災害ボランティアセンター開設の訓練	2 2 7
9月13日 14日	・研修	・第8回全国校区・小地域福祉活動サミット	10	
9月22日	・小地域福祉ブロック会議	・災害時障がい者にどう手をさし出すか	21	
10月10日 1月	・芦山の会(高齢者のつどい) ・地区福祉だより発行	・山手地区高齢者のつどい ・「山手地区福祉委員会だより」発行	88	
11月15日 1月	・障がい者とのふれあい運動会 ・地区福祉委員会だより発行	・障がいのある方と一緒に運動	2	
2月16日	・小地域福祉ブロック会議	・「YAMATE」発行 ・次回の地区ブロック会議について	4	
山手地区				

山手地区	2月27日	・正副代表者会議	・各地区報告と事業報告、事業計画について	2
	3月6日	・研修会	・「ストップ・ザ・無縁社会」地域フォーラム	13
	3月25日	・小地域福祉ブロック会議	・ミニ避難訓練の内容案の作成	15
宮川地区	年間6回	・各町代表者会	・町代表による打合せ	9
	年間5回	・地区全体委員会	・勉強会、交流会等	延べ143
	年間5回	・生きがいデイサービス	・西蔵集会所、若宮集会所	延べ172
	7月～8月	・友愛訪問	・高齢者訪問	
	7月28日	・社会福祉夏季大学	・「これからの社会保障制度の行方」	2
1月	・地区福祉だより発行	・「陽だまり」発行		
3月6日	・研修会	・「ストップ・ザ・無縁社会」地域フォーラム		
3月11日	・小地域福祉ブロック会議			
岩園地区	年間6回	・地区委員会	・研修、施設見学、意見交換等	延べ176
	年間2回	・生きがいデイサービス	・「ふれあいサロン」上宮川文化センター	延べ131
	年間4回	・社協だより	・配布	
	4月3日	・高齢者のつどい	・高齢者のお花見会	65
	通年	・高齢者のつどい	・各町で実施	
	6月16日	・園児と地域の方の交流	・岩園幼稚園と地域の方の交流	19
	7月28日	・社会福祉夏季大学	・「これからの社会保障制度の行方」	
	8月	・夏のパトロール	・各町のパトロール	
	9月13日	・研修	・第8回全国校区・小地域福祉活動サミット	
	14日		・「岩園地区福祉委員だより」発行	
10月	・地区福祉だより発行	・広域防災センターにて 防災について考える	14	
11月6日	・三木防災センター見学、研修	・「ストップ・ザ・無縁社会」地域フォーラム	18	
3月6日	・研修会			
朝日ヶ丘地区	年間6回	・地区委員会	・定例会、学習会	119
	年間8回	・生きがいデイサービス	・朝日ヶ丘集会所	延べ121
	4月2日	・高齢者のつどい	・お花見会、会食	125
	7月28日	・社会福祉夏季大学	・「これからの社会保障制度の行方」	3
	10月9,10日	・高齢者のつどい	・各町別集い(ひまわり会・すみれ会)	
	12月6日	・高齢者のつどい	・クリスマス手作り昼食会	79
	3月	・地区福祉だより	・「それいゆ」発行	
	年間4回	・社協だより	・配布	
月2回	・子育て応援団	・朝小児童下校見守り		
随時	・全体研修、正副代表者会議、小地域福祉ブロック会議、学校及び地域行事(コミスク・和風園盆踊り)	・参加		
三条地区	年間9回	・地区委員会	・活動計画の協議、勉強会等	延べ232
	第4土曜	・生きがいデイサービス	・「エゴラド」三条集会所	延べ375
	第2・4金曜	・生きがいデイサービス	・「さわやか体操」三条集会所	延べ231
	4月7日	・高齢者のつどい	・「春のつどい」	76
	7月19,26日	・夏祭り練習	・アクティブ・三条デイ向け盆踊り	10

三条地区	7月28日	・社会福祉夏季大学	・「これからの社会保障制度の行方」	13
	8月3日	・アクティブライフ山芦屋夏祭	・夏祭り手伝い	15
	8月5～7日	・三条デイサービス夏祭り	・夏祭り手伝い	16
	8月20日	・第一回地区正副代表者会	・地区正副代表者会	1
	8月30日	・夏の夜のつどい	・ワッフルのお店出店	
	8月31日	・合同防災訓練	・災害ボランティアセンター開設訓練	4
	9月18日	・小地域福祉ブロック会議	・事例を通してグループで話し合い	
	9月13,14日	・研修	・第8回全国校区・小地域福祉活動サミット	5
	9月16日	・高齢者のつどい	・敬老会(西山町・山芦屋町)	16
	9月19日	・高齢者のつどい	・敬老会(三条南町)	11
	9月25日	・高齢者のつどい	・敬老会(月若町)	13
	9月29日	・高齢者のつどい	・敬老会(三条町)	23
	9月30日	・高齢者のつどい	・敬老会(西芦屋町)	9
	9月30日	・高齢者のつどい	・敬老会(清水町・前田町)	15
	11月1日	・三条コムスク運動会	・三条コムスク運動会参加	
	12月20日	・クリスマス会(高齢者のつどい)	・高齢者と山手中学生との集い	72
	2月15日	・地域自主防災総合訓練	・車いすの乗り方	
	2月27日	・第二回地区正副代表者会	・地区正副代表者会	2
	3月6日	・研修会	・「ストップ・ザ・無縁社会」地域フォーラム	8
	3月9日	・折り紙勉強会	・作った折り紙をつどいで使用	13
4月	・地区福祉だより発行	・「三条地区福祉委員会です！！」発行		
年4回	・社協だより配布	・配布		
随時	・スタイ作り・ひこばえ			
打出浜地区	年8回	・地区委員会	・各町活動報告、活動計画の協議等	143
	年8回	・生きがいデイサービス	・「ひまわりサロン」打出集会所	延べ160
	年9回	・生きがいデイサービス	・「ひまわりサロン」春日集会所	延べ133
	年3回	・高齢者のつどい	・各町で実施	
	年4回	・社協だより配布	・全戸配布	
	6月16日	・研修	・芦屋アラベラの家 施設見学	18
	7月28日	・社会福祉夏季大学	・「これからの社会保障制度の行方」	2
	8月31日	・防災訓練	・芦屋市合同防災訓練	7
	9月13日	・研修	・第8回全国校区・小地域福祉活動サミット	11
	10月28日	・招待給食会	・小学1・2年生との給食会	24
	12月6日	・ぜんざい会	・ぜんざい会(打出集会所)	58
	12月7日	・ぜんざい会	・ぜんざい会(春日集会所)	24
	2月12日	・子育て支援	・小学校通学路の点検	
	2月	・地区福祉だより発行	・「ひまわり」発行、配布	29
3月6日	・研修	・「ストップ・ザ・無縁社会」地域フォーラム	17	
潮見地区	年間11回	・地区福祉委員会	・各町活動報告、活動計画の協議等	
	年間3回	・高齢者のつどい	・「もえぎの会」潮見地区	延べ128
	年間3回	・高齢者のつどい	・「なでしこの会」潮芦屋地区	延べ232
	年間8回	・生きがいデイサービス	・潮見ゆうゆう倶楽部	延べ107
	年間8回	・生きがいデイサービス	・陽光町市営集会所	延べ116

潮見 地区	6月27日	・潮見まつり	・昔あそび	6
	9月13日	・研修	・第8回全国校区・小地域福祉活動サミット	
	11月	・マップ	・福祉マップ作り	
	3月1日	・防災訓練	・潮見小学校区防災訓練	
	3月6日	・研修会	・「ストップ・ザ・無縁社会」地域フォーラム	
	3月	・地区福祉だより発行	・「しおみ」発行	
浜風 地区	年間10回	・地区委員会	・活動計画の協議、つどい等の打合せ	延べ159
	年間6回	・生きがいデイサービス	・高浜町第3集会所 等	延べ108
	4月5日	・高齢者のつどい	・昼食会、口腔ケアのお話	45
	4月8日	・社協だより配布	・全戸配布	
	5月19日	・編集委員会	・浜風だより第13号について	10
	7月1日	・地区だより発行、配布	・浜風だより第13号、社協だより配布	
	7月28日	・社協だより配布	・「これからの社会保障制度の行方」	7
	8月2日	・社会福祉夏季大学	・収益を石巻市雄勝中学校へ義援金	16
	8月8日	・芦屋浜夏まつり	・知ってなるほど!!認知症、認知症の知識と予防	10
	8月8日	・研修会	・みんなで盆踊り大会	7
	8月28日	・盆踊り	・災害ボランティア活動訓練	9
	8月31日	・合同防災訓練	・屋台の手伝い	9
	8月31日	・愛しや夏祭り		
	9月6日	・小地域福祉ブロック会議		10
	9月13日	・研修会	・第8回全国校区・小地域福祉活動サミット	5
	14日			
	9月27日	・高齢者のつどい	・芦屋警察より高齢者をねらう犯罪のお話の後、昼食会	45
	10月1日	・社協だより配布	・全戸配布	
	12月7日	・福祉もちつき大会	・高浜町もちつき大会（自治会主催）に参加	6
	12月12日	・高齢者のつどい	・会食後、昔懐かしい寄席、女性の落語	42
	12月25日 ～29日	・年末警戒（夜回り）	・シーサイド東地区年末警戒に参加	
	1月18日	・社協だより配布	・全戸配布	
	2月21日	・研修会	・芦屋市権利擁護支援フォーラム	8
2月26日	・認知症講座	・懐かしい記憶に働きかける「回想法」	5	
3月6日	・研修会	・「ストップ・ザ・無縁社会」地域フォーラム	10	

## ②地区福祉委員会正副代表者会開催

月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数（人）
8月20日	福祉センター3階 会議室2	・高齢者訪問事業について ・各地区福祉委員会活動状況について ・情報交換	17
2月27日	福祉センター2階 団体会議室2	・事業計画、事業報告の提出について ・各地区福祉委員会活動状況について	19



③地区生きがいデイサービス（受託事業）

地区	実施場所	開催曜日・回数	主な内容	参加者数（人）
精道地区	福祉センター 団体会議室2	第2火曜日 年間6回	ゲーム、フラダンス、カラオケ、大正琴等	延べ112
山手地区	大原集会所	第3木曜日 年間12回	歌で楽しむ	延べ339
宮川地区	西蔵集会所、 若宮集会所	年間5回	カラオケ、寄せ植え、ダンス、三味線等	延べ172
岩園地区	上宮川文化 センター	年間2回	ゲーム、寄せ植え	延べ131
朝日ヶ丘地区	朝日ヶ丘集会所	第1木曜日 年間8回	ステンシル、ちぎり絵、気功、体操等	延べ121
三条地区	三条集会所	第2・4金曜日 第4土曜日 年間33回	さわやか体操、コーラス	延べ606
打出浜地区	打出集会所	第2水曜日 年間8回	詩吟、手芸、フラとウクレレ等	延べ160
	春日集会所	第4金曜日 年間9回	クロリティー、オペラ、詩吟、手芸等	延べ133
潮見地区	潮見ゆうゆう倶楽部	第3火曜日 年間8回	おしゃべり会、寄せ植え、うちわに画等	延べ107
	陽光町市営・ 県営集会所	年間8回	ゲーム、おうす、音楽リラクゼーション等	延べ140
浜風地区	高浜第3集会所 芦屋浜管理センター	年間6回	絵はがき、民謡おどり、カルタ等	延べ108

④各地区（町）高齢者のつどい

月 日	開催場所	主 な 内 容	参加数（人）
通 年	集会所等	地区福祉委員会が中心となり会食会等のつどいを開催し、交流を深めた。 42町－88回、6地区－15回開催	延べ2,981

⑤福祉推進委員活動の広報

「地区福祉だより」発行による活動のPR。 発行費助成 9件 156,372円

⑥研修及び行事参加

実 施 日	開催場所	研修・行事名
3月6日	福祉センター 多目的室	ストップ・ザ・無縁社会地域フォーラム

## ○災害時要援護者の支援

### ◇防災訓練への参画

昨年度、作成した「災害救援マニュアル」に基づき、芦屋市防災訓練に福祉推進委員参加のもと、災害ボランティアセンター開設訓練を行った。

1回 8月31日

### ◇他市災害ボランティアセンターへの職員派遣

丹波市災害ボランティアセンターへ職員派遣を行った。

- ・ 8月27日 1人
- ・ 9月12日～13日 1人

## ○その他の地域福祉推進事業

### ◇安心生活創造事業（安心生活見まもり事業）【厚生労働省モデル事業】

#### ①拠点の運営

打出商店街内「まごのて～打出いこいの場」の運営

- ・ 開設時間 月曜日から金曜日 10時～16時
- ・ 開所日数 212日
- ・ 見まもり協力員による運営
- ・ 来所者数

(単位：人)

高齢者		親		子供		その他	合計
男	女	男	女	男	女		
55	450	9	55	15	29	200	813

\*協力員不在により集計ができていない日があります。

- ・ 教室、イベントなどの開催

教室、イベント名	実施回数
手芸教室	9
ニットカフェ	8
お茶会	10
もしものときに役立つノート	9
絵手紙	11
成年後見ってなに？	3
体操教室	8
折り紙	3
習字	1
みどり福祉作業所(授産品販売)	88

ライラック(野菜販売)	30
ハイキング(7月1日)	1
七夕まつり(7月6日)	1
ハロウィン(10月31日)	1
バザー(12月19日)	1
豚汁炊き出し(1月17日)	1

②福祉なんでも相談の実施

第2火曜日、第2、第4金曜日に福祉なんでも相談を実施した。

実施回数 27回

相談件数 44件

③ポイントカード「aカード」の活用(善意銀行)

協力店舗数 21店

「aカード」精算数 289枚(14,550円分)

④自主財源確保の取り組み

・アクリルたわし「まごっち〜」売上414個(実収入 20,700円)

・教室・イベント等による収入 41,690円

⑤協力事業者による地域見まもりネットワーク事業

登録事業者数 63事業所

◇ストップ・ザ・無縁社会 全県キャンペーンの取り組み

兵庫県社会福祉協議会が、中心となって進めている「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンの協賛イベントとして啓発フォーラムを開催した。

事業名	開催日	内容	参加人数
「ストップ・ザ・無縁社会」地域フォーラム ー地域での見まもり、つながり、たすけあいー	3月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演 「地域活動と地域ネットワークの可能性」 講師 甲南女子大学 准教授 鈴木 大介氏</li> <li>・座談会 「地域活動紹介」 発表者 西蔵町自治会 会長 段谷 泰孝氏 若宮町自治会 会長 阪口 忠之氏 朝日ヶ丘レックスマンション1号館 管理組合 元理事長 野口 芳子氏 芦屋ハイランド寿会 会長 三戸 勝利氏</li> </ul>	230

## 重点目標２ 多くの人がボランティア活動につながるための「しかけ」づくりをします

○ボランティア活動者を増やすための講習、啓発事業

◇ボランティア活動センター登録状況とコーディネート状況

①登録数と主な活動内容

登録数		グループ	26グループ 370人	個人	82人
主な活動内容	在宅福祉活動	朗読、点訳、手話通訳、障がい者・高齢者家庭の援助、ガイドヘルプ、要約筆記、安否確認（電話・訪問）、高齢者会食会、移送サービス運転、子育て支援、傾聴、アクリルたわし作り、布おもちゃ作り 復興住宅支援（理容、友愛訪問、情報提供、ふれあい喫茶、行事協力）			
	施設利用者への支援活動	デイサービス介助、行事手伝い、外出介助、ちぎり絵指導、音楽療法			

②ボランティアコーディネート

相談		助言・問合せ	
975件		544件	
依頼	派遣調整	登録	
98	78	5	

◇ボランティア発掘と育成

講座名	回数	内容	参加数（人）
ボランティア体験教室	1回	おもちゃ工場1日体験教室	2
ボランティア養成講座	15回	手話ボランティア養成講座基礎編	20
	10回	要約筆記ボランティア養成講座	12

◇ボランティアグループ等への活動助成

- ①ボランティアグループ（24グループ）に対する活動の援助と活動費助成を行った。
- ②ボランティア連絡会に活動助成を行った。
- ③兵庫県の「県民ボランティア活動助成」の案内と申請手続きを行った。（助成決定43件）

◇ボランティア市民活動災害共済等への加入促進

- ①ボランティア・市民活動災害共済  
 加入手続 2,310人（災害特例 43人含む）  
 事故報告・傷害保険申請と給付 9件

②ボランティア活動等行事用保険

加入手続 20件

◇ボランティア情報の発信と広報

事業名	主な内容
ボランティア情報の発信	社協だよりの1ページ「ボランティア活動センターコーナー」として年間4回掲載し、ボランティア活動の啓発を図った。地区福祉委員会によるポスティングにより配布 43,500部
保健福祉フェアへの参加	あしや保健福祉フェアにて、ボランティア体験コーナーとして、点字、車いす、アイマスク、簡単うちわづくり、おもちゃ図書館、折り紙遊び、喫茶コーナー、手作りおもちゃ、小物作りコーナーを設置 7月26日 福祉センターにおいて開催

◇福祉学習活動の推進

①児童・生徒等のボランティア活動助成

児童会・生徒会やボランティアクラブの事業、学校と地域との交流事業等へ助成を行った。

7校 210,000円

②各校への資機材貸出、ボランティア講師の紹介

車いすの貸出	2回	アイマスクの貸出	9回
ボランティア講師の紹介	10回	点字盤の貸出	5回
白杖の貸出	6回	高齢者疑似体験セット貸出	2回

③認知症サポーター養成講座の開催（受託事業）

「認知症を知り地域をつくるキャンペーン」の一環として認知症サポーター養成講座を開催した。

基礎編（オレンジリング配布）

開催時期	場 所	主 催	講 師 (キャラバンメイト)	参加数(人)
4月18日	調剤薬局	調剤薬局	福島美保 永島千津子	45
5月15日	多目的ホール	介護サービス事業所 連絡会	安宅桂子	81
6月3.4.10日	コープこうべ	コープこうべ	高田忠良	59
6月24日	若葉集会所	若葉お助け会	安宅桂子	11
6月27日	喜楽苑	潮見南ボランティアクラブ	安宅桂子	25
7月3日	福祉センター福祉団体室	潮見地区	安宅桂子	24
7月10日	兵庫県警察学校	兵庫県警察学校	大前香織 鈴木珠子	24
9月2日	シルバー人材センター	シルバー人材センター	三島久美子	22

9月6日	レジデンス	レジデンス	安宅桂子	9
9月17日	兵庫県警察学校	兵庫県警察学校	福島美保 藤本真理	212
9月18日	コープこうべ	コープこうべ	高田忠良	20
9月20日	茶屋集会所	サロンド茶屋	元木舞 宮本ちさと	20
10月17日	朝日ヶ丘小学校	朝日ヶ丘小学校	斎藤智江	78
10月27日	市役所	市役所	元木舞 宮本ちさと	23
11月6日	福祉センター会議室1	社会福祉協議会	安宅桂子	21
11月10日	コープこうべ	コープこうべ	上田利重子 田中裕美	25
11月10日	SMBC日興証券	SMBC日興証券	大前香織 鈴木珠子	9
12月10日	山手中学校	山手中学校	三島久美子	170
12月18日	三井住友銀行	三井住友銀行	福島美保 福本真理	24
1月21日	コープこうべ	コープこうべ	上田利重子 田中裕美	11
1月31日	朝日ヶ丘小学校	朝日ヶ丘コムスク等	斎藤智江	148
2月5日	浜風小学校ランチルーム	シニア学びクラブ	藤崎裕子 宮本紘子	34
2月13日	人権教育推進協議会	上宮川文化センター	安宅桂子	10
2月19日	シルバー人材センター	シルバー人材センター	三島久美子	18
3月4日	コープデイズ	コープこうべ	高田忠良	28
3月10日	兵庫県警察学校	兵庫県警察学校	上田利重子 田中裕美	83
3月27日	ガーデンヒルズ	ガーデンヒルズ	安宅桂子	24
合 計				1258

ステップアップ編

開催時期	場 所	主 催	内 容	参加数(人)
8月8日	福祉センター多目的ホール	社会福祉協議会	知ってなるほど！！ 認知症	102
11月15日	ルナホール	社会福祉協議会 (共催)	映画「ペコロスの母に 会いに行く」	83
2月26日	福祉センター会議室1	社会福祉協議会	懐かしい記憶に働き かける回想法	65

合 計	250
-----	-----

キャラバンメイト交流会

認知症サポーター養成講座の講師であるキャラバンメイト同士の交流のため、交流会を開催した。

5月29日（木） 参加者7名

④福祉映画会協力

事業名・主催	開催日・場所	事業内容	参加数（人）
「福祉映画会」 福祉映画上映実 行委員会	7月23日 ルナ・ホール ① 10時00分～ ② 13時00分～	映画「モンスターズ・ユニバーシティ」の上映	952

### 重点目標3 弱い立場に置かれている方を支える取り組みを進めます

○相談機能の充実や各相談機関との連携

◇総合相談窓口（受託事業）

福祉センター1階の福祉の総合相談窓口で福祉に関する様々な相談を実施した。

①相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	16	15	16	23	8	14	13	13	10	6	19	14	167
再来	1	2	1	3	2	1	1	0	2	2	1	1	17
合計	17	17	17	26	10	15	14	13	12	8	20	15	184

②相談内容（重複含む）

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉制度について	61	心理的問題について	9
住宅について	20	病気・病院について	36
経済問題について	28	介護保険について	28
家族問題について	5	就労について	8
その他	58		

③総合相談業務連絡会の開催

総合相談の検証や、他機関等との連携のため、月1回連絡会を開催した。

④機関紙の発行

総合相談窓口の、関係機関への周知のため「リレーきかんし」を発行した。

年3回 420部

◇障がい者相談支援事業（受託事業）

相談支援専門員による障がい児者の日常生活での悩みや、障がい福祉サービスの利用等の相談を実施した。

① 平成26年度登録者数

知的障がい者26名、身体障がい者9名、心的(精神)障がい者17名、その他2名

合計54名

②相談者数（相談者は登録者、未登録者を含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
知的	5	6	3	3	4	11	14	9	10	17	20	20	122
身体	3	6	7	3	6	3	3	3	3	5	6	6	54
精神	8	10	8	9	10	9	8	10	7	7	11	5	102
その他	1	0	1	1	2	2	1	2	1	1	0	0	12
計	17	22	19	16	22	25	26	24	21	30	37	31	290

③支援の方法

	実人員（人）	延べ相談回数（件）
訪問	201	213
来所	96	128
同行	16	20
電話相談	78	149
電子メール	1	1
個別支援会議	4	6
関係機関	41	81
その他	6	7
合計	443	605

\*1人の相談者に対して、支援方法が複数の場合有

④相談の内容

福祉サービス利用等に関する支援	428
障がいや症状の理解に関する支援	56
健康・医療に関する支援	122
不安の解消・情緒の安定に関する支援	114
保育（療育）・教育に関する支援	28



家族関係・人間関係に関する支援	36
家計・経済に関する支援	69
生活技術に関する支援	76
就労に関する支援	53
社会参加・余暇活動に関する支援	28
権利擁護に関する支援	28
その他	7
合 計	1,045

\*1件の相談につき支援内容が複数の場合有

#### ⑤研修会・連絡会参加

月 日	場 所	主 な 内 容	参加数 (人)
8月5日、6日、 28日、9月8日、 10月17日	兵庫県まちづ くり研究所	兵庫県相談支援従事者初任者研修	1
2月23日～25日	兵庫県まちづ くり研究所	兵庫県相談支援従事者現任研修	1

#### ◇指定特定障がい者相談支援事業（介護給付費）

障害福祉サービスを利用されている障がいのある方を対象として、サービス等利用計画及び継続サービス利用支援の計画作成を行った。併せて新規作成の翌月3か月と、以降6か月に1回のモニタリングを行った。

#### ① 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	3	0	2	3	7	2	4	4	3	7	11	15	61
継続	5	11	7	7	7	13	16	19	14	15	23	26	163

#### ② 支援の方法

	実人員 (人)	延べ相談回数 (件)
訪問	163	208
来所	118	142
同行	10	11
電話相談	168	369
電子メール	0	0
個別支援会議	0	0
関係機関	24	29
その他	6	6
合 計	489	765

\*1人の相談者に対して、支援方法が複数の場合有

### ③ 相談の内容

福祉サービス利用等に関する支援	713
障がいや症状の理解に関する支援	1
健康・医療に関する支援	28
不安の解消・情緒の安定に関する支援	7
保育（療育）・教育に関する支援	4
家族関係・人間関係に関する支援	3
家計・経済に関する支援	2
生活技術に関する支援	3
就労に関する支援	2
社会参加・余暇活動に関する支援	4
権利擁護に関する支援	1
その他	4
合 計	772

\*1件の相談につき支援内容が複数の場合有

### ◇心配ごと相談

民生児童委員宅を相談窓口として、日常生活における様々な問題についての相談に対応した。

(相談内容及び件数)

#### ①分野別集計

分 野	件数	分 野	件数
高齢者に関すること	101	こどもに関すること	19
障がい者に関すること	16	そ の 他	57
		合 計	193

#### ②相談内容別集計

相 談 内 容		件数	相 談 内 容		件数
1	在 宅 福 祉	17	8	年 金 ・ 保 険	2
2	介 護 保 険	11	9	仕 事	0
3	保 健 医 療	4	10	家 族 関 係	13
4	子 育 て ・ 母 子 保 健	6	11	住 居	8
5	こ だ も の 地 域 生 活	5	12	生 活 環 境	25
6	こ だ も の 教 育 ・ 学 校 生 活	10	13	日 常 的 な 支 援	23

7	生	活	費	5	14	そ	の	他	64	
									合 計	193

③研修の開催

開催日時	主な内容	開催場所
3月16日	・平成26年度 活動状況報告 ・事例紹介 平成26年度心配ごと相談報告事例より	福祉センター 多目的ホール

◇コミュニティソーシャルワーク推進事業（受託事業）

①地域福祉活動支援業務

ア) 地区福祉委員会の活動支援

- ・委員会活動（地区担当 5地区：精道・山手・三条・打出浜・潮見地区）  
定例会 40回  
委員会打合せ 21回  
行事参加（高齢者のつどい・生きがいデイサービスなど） 21回  
正副代表者会  
全体研修
- ・各町車いすの管理 随時 等

イ) 地域活動支援

- ・地域行事への参加 5回（打ち合わせ 16回）  
7/5 スマイルサンモール広場 七夕まつり  
7/8 三条町自治会勉強会 「地域でみまもるってどういうこと？」  
1/11 潮芦屋ふれあい元気の会 もちつき  
3/1 潮見小学校区防災訓練  
3/28 春日町意見交換会

ウ) 芦屋市地域発信型ネットワーク

- ・地域ケアシステム検討委員会正副委員長会議 15回
- ・地域ケアシステム検討委員会 4回
- ・福祉ネットワーク会議 3回
- ・小地域福祉ブロック会議 15回

②個別支援業務

- ・個別相談・訪問 11件
- ・支援者会議参加 7件
- ・地域ケア会議参加 2件
- ・フードバンク関西への依頼対応 相談22件（内 依頼19件）
- ・生活福祉資金相談対応 381件

③研修会・勉強会・フォーラム等 参加

開催日時	主な内容	場所
6月18日	芦屋市高齢者虐待対応研修	福祉センター
7月17日	第1回すこやか長寿プランワークショップ	木口記念会館
7月28日	社会福祉夏季大学	神戸芸術センター
7月31日	第2回すこやか長寿プランワークショップ	木口記念会館
9月2日	地域ケア会議勉強会	福祉センター
10月22日	芦屋市対人援助基礎研修①	福祉センター
11月18日	芦屋市対人援助基礎研修②	福祉センター
12月17日	芦屋市対人援助基礎研修③	福祉センター
1月19日	芦屋市対人援助基礎研修④	福祉センター
1月20日	フードバンク関西 勉強会	市民活動センター
1月26日	生活保護についての勉強会	福祉センター
1月29日	生活困窮者自立支援事業についての勉強会（社協理事会）	福祉センター
2月12日	芦屋市対人援助基礎研修⑤	福祉センター
3月18日	要保護児童対策地域協議会（第3回実務者会議）	福祉センター
3月28日	第6回 阪神地区社協コミュニティワーカー勉強会 「尼崎市地域福祉フォーラム」	尼崎市中央公民館

◇民生児童委員活動との連携

①福祉を高める運動の推進

地域において様々なニーズを抱えた世帯を把握し、必要な援助を行い自立を図るため、民協と社協が協働して、市の協力のもとに実施した。

ア 対象世帯（重複あり）

(ア) 経済的な問題を抱える世帯	11 世帯
(イ) 障がい（児）者の問題を抱える世帯	29 世帯
(ウ) 介護等の問題を抱える世帯	15 世帯
(エ) ひとり暮らしでの問題を抱える世帯	218 世帯

(オ)児童の問題を抱える世帯 10 世帯

(カ)その他何らかの問題を抱える世帯 326 世帯

②低所得世帯に対する自立のための援助金交付（共同募金配分金で実施）

福祉を高める運動の対象世帯のうち、経済的な問題を抱える世帯へ援助金を交付した。

ア 夏季 11 世帯

イ 冬季 11 世帯

③芦屋市民生児童委員協議会に対する活動費の交付

150,000円

#### ◇当事者組織への支援

①当事者組織との協働事業の実施

ひとり親家庭ボウリング大会協賛（助成金交付） 8月24日 神戸六甲ボウル

②地域子ども会活動助成

地域子ども会の活動を支援するため助成金を交付 27件 総額427,000円

③あじさいの会（認知症の人を抱える家族の会）支援活動

- ・定例会への出席による情報交換（毎月1回）
- ・活動支援として、歳末たすけあい配分金の交付

④社会を明るくする運動協賛

社会を明るくする運動に協賛し、標語パネルを掲示（7月1日～31日）した。

#### ◇ボランティア連絡会との連携

①代表者会議への出席 6回

②役員会への出席 2回（開催回数37回）

③啓発事業 1回 11/29 ボランティア連絡会30周年のつどい

#### ◇福祉団体等に対する協力事業

社会福祉団体の活動に対し、活動協力費等を交付

6団体 6回

#### ◇福祉イベント実行委員会への参画

① 第5回あしや保健福祉フェア実行委員会（7月26日）

② 第26回障がい者とのふれあい市民運動会（11月15日）

③ 第8回こどもフェスティバル（11月1日）

④ 障がい児年末のつどい（12月13日）

- ⑤ 福祉センターエントランス事業実行委員会
- ⑥ 第7回芦屋市障害児・者作品展（11月6日～12日）

## ○権利擁護を支援する取り組み

### ◇福祉サービス利用援助事業

判断能力に不安のある高齢者や知的障がい者、心的（精神）障がい者への生活支援員による援助

- ①相談件数 1,756件
- ②契約件数 49件  
26年度中の新規契約件数 21件 解約件数 8件
- ③職員による訪問 144回
- ④利用契約者49名に対して生活支援員10名を派遣1,122回
- ⑤利用契約者に関するケース会議 35回
- ⑥関係機関との連絡調整 随時
- ⑦研修会・連絡会

月 日	会 場	主 な 内 容	参加数（人）
11月10日	西宮市福祉会館	阪神ブロック基幹的社協会議	1
11月28日	県福祉センター	第1回 専門員・担当者会議&研修会 ・福祉サービス利用援助事業の今後の方向性 他	1
3月11日	県福祉センター	第2回 専門員・担当者会議 ・福祉サービス利用援助事業を取り巻く情勢について 他	1
3月11日	県福祉センター	福祉サービス利用援助事業専門員・担当者研修会 ・生活支援員を支え・育てる“スーパービジョン”	1

### ◇財産保全サービス事業

福祉サービス利用援助事業の利用者を対象とし、預貯金通帳（日常的に使用する普通預金を除く。ただし、預金額が5,000万円以内）を金融機関の貸金庫で保管管理する事業。平成26年9月17日より実施。

契約 4件

### ◇権利擁護支援センター事業（受託事業）

- ①権利擁護専門相談
  - ・定期相談
    - …法律家（弁護士、司法書士）とセンター職員（社会福祉士等）による協働型権利擁護専門相談  
相談件数 33件
  - ・専門相談員（社会福祉士等）による相談
    - …電話や来所により、権利擁護及び成年後見制度に関する相談

相談件数 2, 241件 (新規 127件、継続 2, 114件)

②権利擁護専門支援事業

虐待等、権利侵害に対する専門的な支援

虐待通報件数 42件 (高齢者 32件、障がい者 10件)

③権利擁護支援者養成研修

成年後見制度の第三者後見人を含む、地域の権利擁護支援の担い手を養成するための講座を開催した。

9月27日～2月21日 (全11回)

受講者 18名

④介護相談員派遣事業

1施設を2～3名の介護相談員が担当し、月に2回を目安に、介護相談員活動を行った。

- ・活動人員 20名
- ・活動協力施設 12施設
- ・相談員向け説明会 5月 9日
- ・全体会 5月29日
- ・中間会議 10月24日
- ・介護相談員フォローアップ研修 11月29日
- ・総括会議 3月19日

⑤地域住民対象の権利擁護ワークショップの開催

地区名	開催日時	内 容	出席者
宮川地区 (地区福祉委員会)	10月6日	・権利擁護支援センターについて ・成年後見制度について	28
朝日ヶ丘地区 (地区福祉委員会)	3月13日	・権利擁護支援センターについて ・成年後見制度について	14

⑥権利擁護支援センター運営委員会、専門委員会の開催

会議名	開催日
権利擁護支援センター運営委員会	6月20日
権利擁護支援センター専門委員会	10月9日、3月6日

⑦研修会・連絡会への参加

開催日時	主な内容	開催場所
------	------	------

8月7日	平成26年度 第1回市民後見推進会議（実務編） ・市民後見の養成、受任調整、活動支援等について	兵庫県福祉センター
1月15日	平成26年度兵庫県障害者虐待・権利擁護研修 市町・虐待防止センター職員向け研修 ・基本的事項の再確認及び本県の現状と課題を認識 ・法的視点からの対応と弁護士との連携を理解 ・権利擁護の視点からの対応と社福士との連携を理解 ・面接場面を想定した演習	兵庫県私学会館
2月13日、 14日、3月 6日	高齢者虐待対応現任者標準研修 ～現場対応力強化のために～	兵庫県立のじぎく会館
2月19日、 27日	触法障害者・高齢者支援に係る研修	兵庫県立のじぎく会館・西宮市民会館
2月21日	芦屋市権利擁護支援フォーラム 「はたらく」をかたちに！～地域で取り組む生活困窮者支援～ （講演）「生活困窮者自立支援法の理解と制度が目指すもの」 （パネルディスカッション）「生活困窮者支援と地域づくり～皆が みんなを支え合う～」	福祉センター 多目的ホール
3月23日	平成26年度 市民後見推進研修 ・市民後見人の理念と活動の実際～市民後見人の活動を支える 体制整備について～	ラッセホール
3月23日	平成26年度 第2回市民後見推進会議 ・権利擁護支援センター・成年後見支援センター運営の現状と 課題について ・市民後見の取り組みについて	ラッセホール

## ◇NPO等の新たな活動との連携

### ①フードバンク活動との連携

- ・支援依頼件数 19件
- ・フードバンク関西 食のセーフティネット実務者による研修会 1月20日



## 重点目標 4 地域での支えあいにつなげるためにサービスを実施します

### ○当事者のニーズに基づいた事業の実施

#### ◇障がい児日中一時支援事業

障がい児の放課後や春休み、夏休みの居場所づくりと、家族の就労支援及び一時的な休息時間を確保するために実施した。

①登録者数 36名

②利用者数・実施日数・活動ボランティア数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(延べ)	128	106	114	144	130	106	120	98	97	103	94	117	1,357
実施日数	21	20	21	22	18	20	22	18	19	19	19	22	241
ボランティア数(延べ)	22	21	17	18	23	18	19	14	17	10	10	29	218

#### ◇ファミリー・サポート・センター事業(受託事業)

##### ①実施状況

ア 会員数(3月31日現在) 依頼会員 762人  
協力会員 245人  
両方会員 86人

イ 活動件数 5,828件

##### ②講座・交流会等

事業名	実施時期	主な内容	参加数(人)
協力会員養成講座	5月12、14、16、19、21日	①オリエンテーション、緊急時対策と応急処置 ②子どもの遊びと絵本 ③子どもの発達と健康	16
	1月19、21、23、26、28、30	④おいしくて楽しい食事 ⑤保育のこころ(1月のみ) ⑥事例発表、協力会員としてスタートするために	18
お役立ち講座	6月13日 7月4日 9月12日	「日本食を見直そう」 指導：芦屋いずみ会	延べ59
	11月12日 12月10日	「絵本のふしぎ」 指導：NPO法人「絵本で子育て」センター 絵本講師 野口明子、池田加津子	延べ36
協力会員交流会(おしゃべりサロン)	4月23日	寄せ植え「小さなガーデンをつくろう」 指導：芦屋市総合公園 緑の相談員 佃 隆子氏	13
	10月17日	不審者対応と自転車の交通ルール 指導：芦屋警察 生活安全課・交通課	7

会員交流会	3月14日	会員同士の交流会や意見交換の場として、また、子育て支援、ファミサポに関心のある方へのPRの場として開催 人形劇「はらぺこあおむし」他と意見交換 出演：人形劇団 おまけのおまけ	125 うち子ども 63
地区別交流会	8月6日 (山手)	地区ごとに、会員同士の交流と意見交換の場として開催 「手打ちうどんをつくろう」と意見交換 指導：朝日が丘コムスク文化部	39 うち子ども 22
	11月29日 (精道・潮見)		19 うち子ども 9

### ◇生きがいづくり活動・・・高齢者、障がい者の交流の場として開催

#### ①ワンコインサロン

開催場所：福祉センター高齢者交流室

月日	内容	参加数(人)
4月11日	楽しくて元気になる・和紙ちぎり絵	13
4月25日	まくらめ・こいのぼり	14
5月9日	苔玉	14
5月23日	まくらめ・スヌーピーと小花	15
6月13日	いきいきアートを楽しみましょう	5
6月27日	まくらめ・厄除け人形	14
7月11日	かばんにステンシル	15
7月25日	ナンプレに挑戦しよう！(初心者向け)	15
9月12日	習字	6
9月26日	今からはじめようエンディングノート書き方教室	15
10月10日	習字	10
10月24日	アートセラピー	6
11月14日	習字	6
11月28日	ちぎり絵「招福の未」	12
12月12日	箸袋と和紙で作るストラップ	15
1月9日	マジックを楽しみましょう！	4
1月23日	指あみマフラーで脳トレーニング	15
2月13日	指あみで花のブローチを作ろう	15
2月27日	指あみでかわいいくまさん	15
3月13日	いちごのプレート	13
		計 237名

②高齢者会食懇談会

月 日	開催場所	主 な 内 容	参加数 (人)
毎月1回 (8、1月を除く)	福祉センター (調理室)	いずみ会会食グループの協力により70歳以上の方を対象に開催	延べ 400人

③しょうがい者とのスポーツ交流ひろば

開催場所：芦屋市福祉センター運動室

主な内容：サウンドテーブルテニス・ボッチャ・風船バレー等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者	20人	12人	32人	43人	20人	13人	21人	12人	14人	13人	23人	29人

◇生活福祉資金貸付事業

①兵庫県社協生活福祉資金

・一般資金

ア 相 談 485件 (内 初回相談 70件)

イ 貸 付 14件

教育支援資金 9件 4,887,800円 緊急小口資金 5件 450,000円

・総合支援資金

ア 相 談 50件 (内 初回相談 12件)

イ 貸 付 2件 380,000円

・教育支援資金在学確認面談

7月～8月実施 対象者 14名

②芦屋市独自資金

貸 付 1件 100,000円

③研修会・連絡会議等への参加

月 日	主 な 内 容	参加数 (人)
5月16日	生活福祉資金新任担当職員研修会	3
6月5日	阪神地域生活福祉・就労支援協議会	1
7月29日	平成26年度阪神ブロック意見交換会 ・報告：生活福祉資金貸付事業をめぐる情勢について ・生活困窮者自立支援事業の対応状況と生活福祉資金の相談支援機能について ・意見交換	2

10月24日	第1回 生活福祉資金担当者会議 ・生活福祉資金をめぐる情勢について ・講義「人が人を支援するということは？～生活福祉資金担当者と相談援助技術～」 (講師 兵庫県対人援助研究所 主宰 稲松真人氏)	3
2月24日	第2回 生活福祉資金担当者会議 ・生活福祉資金貸付事業と生活困窮者自立支援をめぐる情勢について ・事例検討「生活困窮者自立支援制度と連携した生活福祉資金による支援」	1

#### ◇移送サービス事業

リフト付き車両による車いす利用者の外出支援の移送サービス

介護タクシーの普及等に伴い、本事業の利用者及び利用回数が減少していることなどの理由から平成27年1月23日に事業を終了した。

#### 実施状況

主な運行先	利用登録者数・回数	協力ボランティア数(人)
兵庫医大病院・関西労災病院・前川クリニック・西宮すなご医療福祉センター・買い物等	16人・62回	9

#### ◇高齢者福祉月間行事

事業名	実施時期・場所	主な内容	対象・参加数(人)
市敬老会協賛	9月16日 ルナ・ホール	市敬老会参加者に紅白まんじゅうを贈呈	敬老会参加者 900

#### ◇介護用品の貸出

①車いすの貸出 74件(事務局取扱分)

②各町設置車いすの貸出と点検

民生児童委員、福祉推進委員または、自治会で管理(72台)

#### ◇保健福祉センター受付、総合案内業務

芦屋市保健福祉センターの総合案内及び受付業務を受託し、貸室の使用申込の受付を行った。それぞれの会議室の利用状況は以下のとおり。

会議室名	利用回数	利用者数(述べ人数)
会議室1	268	7,724
会議室2	285	3,823
多目的ホール	170	15,027
調理室	77	2,267
運動室	541	12,386

## 重点目標 5 社会福祉協議会の基盤を強化します

### ①県社協等の主催する会議への出席

月 日	場所	会議名	主 な 内 容
6月10日	神戸市	第1回県内社協事務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県社協の重点事業と政策提案の推進について</li> <li>・社協を取り巻く動向と平成26年度の対応</li> <li>・介護保険制度の改正について</li> </ul>
8月25日	宝塚市	阪神7市1町社会福祉協議会会長・理事長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神7市1町社会福祉協議会会長・理事長会議の役員選出及び兵庫県社会福祉協議会役員を選出について</li> <li>・平成27年制度改正に向けた各市の取り組みについて</li> <li>・県社協からの検討依頼事項</li> <li>・市町社協からの協議依頼事項</li> </ul>
8月27日	神戸市	第2回県内社協事務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度改正の要点と社協としての当面の対応</li> <li>・社協としての当面の対応～市町との対応を中心に～</li> </ul>
9月26日	神戸市	第3回県内社協事務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者自立促進支援モデル事業実施社協からの報告</li> <li>・介護保険制度改正について</li> <li>・県社協としての生活支援関連事業について</li> </ul>
11月14日	三田市	第63回兵庫県社会福祉大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知事表彰、兵庫県社会福祉協議会会長表彰</li> <li>・記念講演「笑って 楽しく 生きていく」角淳一氏</li> </ul>
12月18日	神戸市	第4回県内社協事務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県域での支え合いネットワーク</li> <li>・社会福祉法人との連携・生活支援コーディネーターの対応</li> <li>・生活困窮者自立支援制度及び兵庫県社協事業の対応について</li> </ul>
2月20日	神戸市	第5回県内社協事務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協を取り巻く情勢・動向と政策提案への回答内容について</li> <li>・地域における公益的な活動の全県的な普及促進について</li> <li>・介護保険制度改正と生活支援コーディネーターについて</li> <li>・生活困窮者自立支援事業と既存事業の対応について</li> </ul>
3月3日	三田市	阪神7市1町社会福祉協議会 会長・事務局長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県社協からの情勢報告</li> <li>・平成27年度の主な取り組み事業について（情報交換）</li> <li>・市町社協からの協議依頼事項について</li> </ul>

②研修への参加

外部研修に積極的に参加した。

月 日	場所	主 な 内 容	
7月28日	神戸市	社会福祉夏季大学	・これからの社会保障制度の行方
9月2日	神戸市	認知症キャラバン メイト養成講習	・認知症の基礎知識 ・キャラバンメイトの役割と講座運営について
9月13日 14日	西宮市	第8回 全国校区・ 小地域福祉活動サ ミット	・おひとりさまからお互い様へ ・各地域における実践報告
10月17日 22日	芦屋市	第1回芦屋市 対人援助基礎講座	・援助職者としての基本的視点
11月8日 9日	西宮市	第1回生活困窮者 自立支援全国研究 交流大会	・政策担当者が語る「制度早わかり」講座 ・孤立させない支援を考える
11月13日 18日	芦屋市	第2回芦屋市 対人援助基礎講座	・援助関係形成力と自己覚知
12月15日 17日	芦屋市	第3回芦屋市 対人援助基礎講座	・統合的アセスメントの視点
1月19日 20日	芦屋市	第4回芦屋市 対人援助基礎講座	・相談援助面接力
2月12日	芦屋市	第5回芦屋市 対人援助基礎講座	・まとめのワークショップ ～対人援助職者としてのさらなる成熟に向けて～

◇理事会・評議員会の運営・機能強化

①理事会開催状況（理事定数 15人）

月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数（人）
5月20日 （第1回）	福祉センター 団体会議室2	・平成25年度一般会計（第1次）及び公益事業特別会計 （第1次）資金収支補正予算について ・平成25年度事業報告について ・平成25年度一般会計及び公益事業特別会計収支決算 について ・評議員の選任について	15 うち書面表決 1
7月24日 （第2回）	福祉センター 団体会議室2	・評議員の選任について	14
9月16日 （第3回）	福祉センター 団体会議室2	・福祉サービス利用援助事業実施要綱の制定について ・財産保全サービス事業実施要綱の制定について	14 うち書面表決 1

11月21日 (第4回)	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度歳末たすけあい運動の実施について</li> <li>移送サービス事業実施要綱を廃止する要綱の制定について</li> </ul>	15 うち書面表決 1
1月29日 (第5回)	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人後見検討委員会設置要綱の制定について</li> </ul>	14 うち書面表決 2
3月23日 (第6回)	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>職員就業規則の一部を改正する規則の制定について</li> <li>処務規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>職員給与規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>定年後再雇用職員就業規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>嘱託職員就業規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>事務局等臨時職員就業規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>評議員及び理事選出規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>平成27年度事業計画について</li> <li>平成27年度資金収支予算について</li> <li>事務局長の任命について</li> <li>常務理事の報酬等に関する規程の制定について</li> </ul>	14 うち書面表決 2

②評議員会開催状況（評議員定数 40人）

月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数（人）
5月26日 (第103回)	福祉センター 会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度一般会計（第1次）及び公益事業特別会計（第1次）資金収支補正予算について</li> <li>平成25年度事業報告について</li> <li>平成25年度一般会計及び公益事業特別会計収支決算について</li> </ul>	34
3月30日 (第104回)	福祉センター 会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度事業計画について</li> <li>平成27年度資金収支予算について</li> <li>理事の選任について</li> <li>諸規程の整備について</li> </ul>	27

③正副会長会（理事会等事前協議）

開 催 日	開 催 場 所
5月14日、7月15日、9月10日、11月10日、1月19日、3月16日	福祉センター

④監査

月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数（人）
5月9日	福祉センター 団体会議室1	平成25年度法人運営・事業及び会計執行状況の監査	監事 2 会長・事務局 5
11月5日 6日	福祉センター 団体会議室1	平成26年度法人運営・事業及び会計執行状況の中間監査	監事 2 会長・事務局 6

⑤部会・委員会の開催状況

	月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数(人)
総務部会	2月18日	福祉センター 団体会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>・職員就業規則の一部を改正する規則の制定について</li> <li>・処務規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>・職員給与規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>・定年後再雇用職員就業規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>・嘱託職員就業規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>・事務局等臨時職員就業規程の一部を改正する規程の制定について</li> </ul>	5
事業部会	7月2日	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季援助事業について</li> <li>・高齢者福祉月間行事について</li> <li>・高齢者訪問事業について</li> <li>・ストップ・ザ・無縁社会地域フォーラムの開催について</li> <li>・福祉有償運送(移送サービス)登録更新について</li> <li>・保健福祉フェアについて</li> <li>・防災訓練について</li> <li>・認知症サポーター養成講座について</li> <li>・ボランティア活動センターについて</li> </ul>	6
	9月1日	福祉センター 会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービス利用援助事業実施要綱等について</li> <li>・移送サービス事業について</li> </ul>	6
	11月4日	福祉センター 団体会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度歳末たすけあい運動について</li> <li>・移送サービス事業について</li> <li>・芦屋市手話奉仕員養成研修事業の受託について</li> <li>・ボランティア活動センターの現状報告</li> </ul>	6
	12月9日	福祉センター 団体会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人後見検討委員会の設置について</li> <li>・ストップザ無縁社会地域フォーラムについて</li> </ul>	7
	2月12日	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度事業について</li> </ul>	6
社協だより編集検討委員会	6月4日	木口記念会館 会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協だより134号の振り返り</li> <li>・社協だより135号の原稿内容について</li> <li>・社協だより136号の記事内容について</li> </ul>	6
	9月3日	木口記念会館 会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協だより135号の振り返り</li> <li>・社協だより136号の原稿内容について</li> <li>・社協だより137号の記事内容について</li> </ul>	6
	12月10日	木口記念会館 会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協だより136号の振り返り</li> <li>・社協だより137号の原稿内容について</li> <li>・社協だより138号の記事内容について</li> </ul>	6
	3月11日	木口記念会館 会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協だより137号の振り返り</li> <li>・社協だより138号の原稿内容について</li> <li>・社協だより139号の記事内容について</li> </ul>	6



## ◇市関係会議への出席

### ①役員出席

- ・ 芦屋市社会福祉審議会
- ・ 芦屋市すこやか長寿プラン2 1 評価委員会
- ・ 芦屋市地域包括支援センター運営協議会
- ・ 芦屋市自立支援協議会
- ・ 芦屋市市民参画協働推進会議
- ・ 芦屋市地域密着型サービス運営協議会
- ・ 芦屋市人権教育推進協議会
- ・ 芦屋市民生委員推薦会
- ・ “社会を明るくする運動” 芦屋市推進委員会
- ・ 芦屋市地域福祉計画推進評価委員会

### ②事務局出席

- ・ 芦屋市要保護児童対策地域協議会 代表者会、実務者会
- ・ 芦屋市トライやる・ウィーク推進協議会
- ・ 芦屋市権利擁護支援システム推進委員会
- ・ 芦屋市地域福祉アクションプログラム推進協議会

## ◇その他関係会議への出席

- ・ 阪神南圏域健康福祉推進協議会
- ・ 健康ひょうご2 1 県民運動推進阪神南会議
- ・ 地域精神保健福祉連絡会議
- ・ 芦屋市障がい者スポーツ指導者協議会
- ・ 芦屋ハートフル福祉公社理事会
- ・ 県立芦屋高等学校評議員会
- ・ 県立芦屋特別支援学校評議員会
- ・ 芦屋市民まつり協議会  
芦屋さくらまつりへの協賛  
あしや秋まつりへの協賛
- ・ 福祉避難所防災計画協議
- ・ 芦屋市立みどり地域生活支援センター運営協議会

## ◇自主財源の増強・活用

### ①会員・会費制度加入状況

種 別	1口金額（円）	会員数	会費金額（円）
普通会員	1,000	511	578,000
団体会員	3,000	74	250,000
賛助会員	1,000	11	18,000
特別会員	5口以上及び団体会員は1万円以上	37	366,000
合 計		633	1,212,000

## ◇共同募金委員会との連携

### ①共同募金運動の実施協力（10月1日～12月31日）

10月1日街頭募金へ社協理事10名 参加

（単位：円）

		一 般 募 金	歳末たすけあい募金	合 計
目 標 額		10,000,000	1,800,000	11,800,000
実 績 額		9,608,224	1,732,394	11,340,618
内 訳	戸 別 募 金	7,128,098	1,225,229	8,353,327
	法 人 募 金	1,001,525	134,875	1,136,400
	街 頭 募 金	322,654	0	322,654
	学 校 募 金	454,573	0	454,573
	職 域 募 金	233,663	21,398	255,061
	募金付自販機	112,097	0	112,097
	そ の 他	355,220	1,200	356,420
	預 金 利 息	33	28	61
前年度繰越金		361	349,664	350,025

うちバッジ募金 236,220円

### ③ 義援金の募集

東日本大震災義援金	8,800円
長野県南木曾町豪雨災害義援金	2,152円
兵庫県丹波市豪雨災害義援金	41,784円
広島県豪雨災害義援金	27,154円

## ◇歳末たすけあい運動

共同募金の一環として実施された、「歳末たすけあい募金の配分金」を受け、対象となる方々や団体に配分を行った。

### ①主な配分先

- ・経済的支援世帯
- ・障がい児、母子父子家庭児童年末のつどい
- ・障がい者施設・作業所・団体
- ・児童福祉施設
- ・高齢者福祉施設
- ・食糧支援団体

### ②対象者別配分金額内訳

経済的支援世帯	345,000円	11世帯
高齢者	377,600円	1団体、4施設、346人
心身障がい者	550,000円	4団体、6施設、100人
児童	210,000円	7施設
母子・父子	16,900円	13人
社会福祉	30,000円	1団体
合計	1,529,500円	

## ◇情報活動の推進

事業名	主な内容
社協だよりの発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協だより編集委員会（社協理事、地区福祉委員会代表で構成）を開催し記事等内容の検討を行い、4月・7月・10月・1月の4回発行。</li> <li>・地域の実情の把握のため、地区福祉委員会や自治会等の協力により、ポスティングによる全戸配布を行った。43,500部</li> </ul>
ホームページの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「社協だより」をはじめ、職員の募集要項なども掲載し、情報の充実を図った。</li> </ul>